

富山県総合防災訓練に参加



平成26年9月7日(日)に、大規模地震災害等の各種災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動訓練として富山県総合防災訓練が実施されました。訓練は、富山県及黒部市、入善町、朝日町が主催され、5会場で開催、住民や関係機関約3,000人が参加しました。国土交通省から北陸地方整備局、立山砂防事務所、富山河川国道事務所、黒部河川事務所、北陸技術事務所等が参加しました。

立山砂防事務所は、第4会場(入善町立黒東小学校)において、土石流の恐ろしさと避難の大切さを理解してもらうため土石流体験装置による3D映像を上映するとともに、砂防事業についてより知って頂くため、常願寺川の砂防事業と土砂災害に関するパネルの展示を行いました。

■ 土石流体験3Dシアター装置



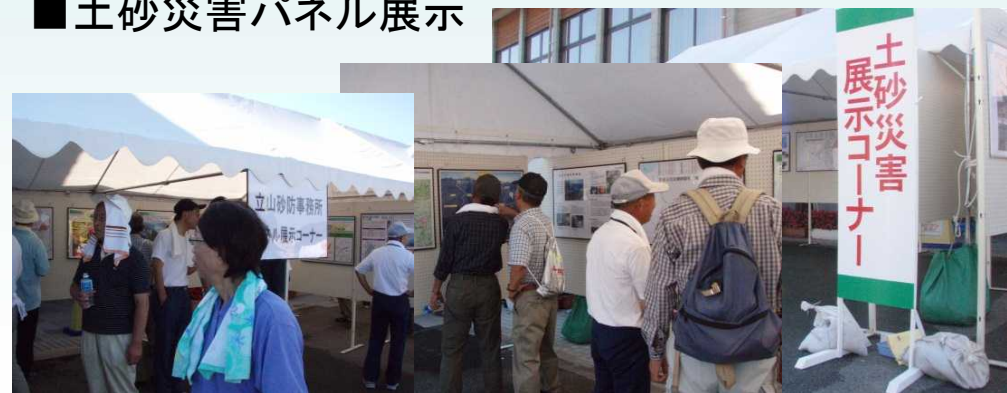
土石流体験3D映像を152名が体験



多くの人で順番待ち



■ 土砂災害パネル展示



緊急災害派遣隊(TEC-FORCE)の活動や常願寺川の砂防事業についてパネルで紹介